

慶應義塾横浜初等部 専任教諭（言葉科） 募集要項

慶應義塾横浜初等部では、以下の要領で専任教諭を募集いたします。

横浜初等部の詳細はWebページ (<http://www.yokohama-e.keio.ac.jp/>) をご覧ください。

1. 募集人員 言葉科 専任教諭 1名

言葉科は、1～6年生を対象に、話す、聞く、書く、読む、演じるなどの言語技法の習得をめざす教科です。

※別に募集する国語科・社会科（6月23日締切）との併願も可能です。その場合には、それぞれに書類を用意ください。

2. 応募資格

① 小学校教諭の普通免許状を有する方を原則とします（2026年3月末までに取得見込を含む）。

大学院修士課程以上を修了している方が望ましいです。

教員免許状を未取得の場合でも、熱意のある方、欧米の教育課程またはIBのカリキュラムで1年以上教育を受けた経験のある方は、奮ってご応募ください。

② 慶應義塾ならびに横浜初等部の教育理念に賛同し、横浜初等部の行う教育活動に積極的に協力いただける方を求めます。

3. 提出書類 ※以下のもの各1部

① 履歴書（自筆、写真貼付。指定様式を本校Webページよりダウンロードしてください。）

※横浜初等部に対する志望動機を詳しくお書きください。

② 業績一覧（研究業績だけでなく教育活動や実践経験等も含めてください。）

③ 教員免許状の写し（更新講習を修了した方は修了確認証明書の写しを含めてください。）、または取得見込証明書（該当者）

④ 大学の成績証明書（大学院を修了した方は大学院の成績証明書も提出してください。）

⑤ 推薦状

推薦状は、応募者の教員としての資質、適性、訓練、経験、熱意などについて、応募者をよく知る人物が具体的に書いたものを期待します。書式は問いませんが、推薦者の署名は必要です。

推薦状は慶應義塾横浜初等部長宛でお願いします。

⑥ 小論文

横浜初等部では「体験教育」「自己挑戦教育」「言葉の力の教育」の三つの柱を軸に、全教科において全教員が連携して日々の活動を展開しています。このうち「言葉の力の教育」に対して、応募者が貢献できると考えることをご自分の能力、ご経験を踏まえて具体的に論じてください。（1200字程度、ワープロ可）（参考）横浜初等部での教育の三つの柱：<http://www.yokohama-e.keio.ac.jp/school/>

⑦ 健康診断書（胸部エックス線を含む、1年以内に受けた定期健康診断の写しでも可、面接当日持参可）

⑧ バックグラウンドチェックの「同意書」（本校Webページよりダウンロードしてください。）

※2次選考受験者に対して、採用内定前に必要に応じて、本学又は外部業者によるバックグラウンドチェックを実施することがあります。実施する場合には、事前にご連絡をしますので、同意書や個人情報記入用紙のご提出をお願いします。

* 提出書類は返却いたしません。選考以外の目的では使用せず、使用後は適切に処理します。

4. 応募締切 2025年6月30日（月）必着

5. 書類送付先 〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南3-1-3 慶應義塾横浜初等部事務長 高野 宛
（封筒に「専任教諭（言葉科）応募書類在中」と朱筆し、書留で郵送してください。）

6. 選考方法

書類選考の上、結果を7月上旬に連絡します。書類選考通過者を対象に、7月上旬～中旬に横浜初等部で面談による1次選考を行います。そして、1次選考通過者を対象に8月～9月に面接による2次選考、3次選考を行います（それぞれの面談日は応相談）。最終的な合否は10月末までに確定する予定です。面接の際の交通費は応募者の負担です。なお、選考の状況によっては、教諭（有期）をお願いすることもあります。

7. 採用予定日 2026年4月1日

※教諭（有期）の場合の契約期間は、2026年4月1日より2027年3月31日です。1年契約とし、双方の合意により更新することができますが、任用期間は最長3年とします。将来的に審査を経て専任教諭として着任の可能性もあります。

8. 給与および待遇 慶應義塾の規定に基づきます。

<問い合わせ先>

応募に関して不明な点は、以下に照会してください。

慶應義塾横浜初等部事務長 高野 e-Mail : yes_saiyo@info.keio.ac.jp 電話 : 045(507)8441

以 上